

## 阿蘇ジオパーク整備に関する外国人モニターからの指摘 Aso Geopark Infrastructure Development; International Students Monitoring Tour

片山 彰<sup>1\*</sup>; 石松 昭信<sup>1</sup>; 山内 万里子<sup>1</sup>  
KATAYAMA, Akira<sup>1\*</sup>; ISHIMATSU, Akinobu<sup>1</sup>; YAMAUCHI, Mariko<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 阿蘇ジオパーク推進協議会

<sup>1</sup> Aso Geopark Promotion Council

阿蘇ジオパークは 2013 年 12 月に世界ジオパークネットワークへの加盟申請を行っており、日本国内のみならず、世界各地からの来訪者に対応するべく整備を行っている。2013 年 11 月に阿蘇地域に関心がある首都圏の大学留学生 10 名(カナダ・英国・チェコ・韓国・中国・台湾)が外国人モニターとして 2 泊 3 日の行程で阿蘇ジオパークを調査した。ジオサイトや交通、拠点施設、パンフレット、宿泊施設等の外国語対応状況のチェックや、期間中 2 回の座談会を設け、母国の観光客としての目線で感じた内容を意見交換した。

ジオサイトで感じた内容や、ガイドの説明、サインの量や旅館等のおもてなしはおおむね満足度が高いものであったが、交通、拠点施設、個々のサインの外国語表現や機械翻訳の WEB サイトについては、意見が多く出て、早急な改善が必要な箇所も散見された。また、ジオパークを楽しめるよい体験活動があっても、外国人が辿りまでの案内が無いことや、文化として当たり前日本人が接している旅館や温泉に対する説明を設ける必要があるなど、外国人ならではの意見、提案が多く挙げられた。

今回のモニターは来訪以前・以降の WEB チェックを充実させたり、今後留学期間が長い留学生に希望者を絞るなど、阿蘇ジオパークにおける外国人アドバイザーとして今後の整備にアドバイスを頂けるよう、長期的に関係を継続できるよう工夫している。指摘事項はできるものから早期にジオパーク整備に反映し、今後もモニターによるアドバイスの機会を継続していく。

キーワード: 阿蘇, ジオパーク, モニター

Keywords: Aso, geopark, monitor